

ばんたね ニュース No.13



藤田保健衛生大学
坂文種報徳會病院

〒454-8509
名古屋市中川区尾頭橋3丁目6番10号
TEL 052-321-8171
FAX 052-322-4734
http://www.fujita-hu.ac.jp/HOSPITAL2/
発行：広報委員会

めまいについて 知っておこう！

1 めまいとは

めまいは一般的にふわふわする浮動性めまいとぐるぐるまわる回転性めまいがあります。めまいは体の異常を訴えるサインで、深刻な病気が潜んでいる可能性もありますので、めまいについて正しい知識を持つておくことが大切です。めまいを感じたらまずは耳鼻咽喉科でめまいの検査を受けましょう。

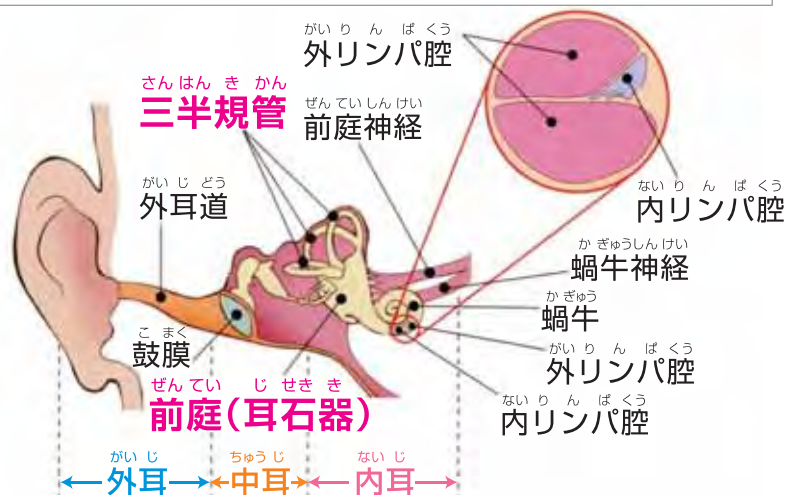


2 めまいはどうして起きるのでしょうか

人間の体は、耳や眼などから得られた周囲の情報が脳で処理、統合された後、今度は脳から全身の筋肉に正しく伝えられることでバランスを保っています。したがって情報を察知する耳や眼、情報を処理・統合して全身に指令を出す脳(小脳・脳幹)、これらのどこかに障害があると、バランスを崩してしまう、このようにして発生するのがめまいです。ここではとりわけ多い耳の障害によるめまいを中心にお話しいたします。

3 耳の障害とめまい

耳は、外側から内側に向かって外耳、中耳、内耳の3つの構造から成り立っています。このうち内耳にある三半規管、前庭は体のバランスを保つために重要な働きをしています。この内耳に障害があるとめまいを起こす引き金になります。



4 各めまい疾患の特徴

① 良性発作性頭位めまい症

原因: 三半規管の中にある耳石が耳石器から剥がれて生じます。

症状: 頭をある特定の位置に動かしたり、寝返りをうったときなどに、短時間(数分)の回転性めまいが起きます。特徴は耳鳴りや難聴と一緒に起きることはありません。また治療でもありますがめまいを起こす頭位や体位を繰り返すことで、めまいは次第におさまります。

② メニエール病

原因: 内耳の中にはリンパ液が常に循環しています。何らかの原因で量が過剰に増えて、内リンパ腔が膨らむ(内リンパ水腫)と、内耳の障害が起きて、めまい、耳鳴り、難聴を起こすこととなります。水腫の原因は不明ですが、過労やストレスが関係していると考えられます。(右図)

症状: 突然起きる回転するめまいと同時に耳鳴りや難聴、耳がつまった感じを覚えるのが特徴です。頭痛、冷や汗、吐き気を伴う場合もあります。めまい発作は数時間でおさまるものもあれば1日以上続く場合もあります。このような発作を繰り返すと徐々に聴力が低下することもあります。

③ 突発性難聴

原因: 原因は未だに不明です。ウイルス感染や内耳血流障害とも言われています。

症状: ある日突然に耳が聞こえなくなり、激しい回転性めまいが生じます。めまいはいずれ落ち着きますが聴力は早く治療しないと戻らないことがあります。

④ 前庭神経炎

原因: ある日突然激しい回転性めまいが生じます。

症状: 風邪の後に起こることが多いです。めまいの程度は強く、耳鳴りや難聴は伴いません。大きなめまいは一度きりのことが多いです。

⑤ 聴神経腫瘍

原因: 聴神経に発生した腫瘍です。

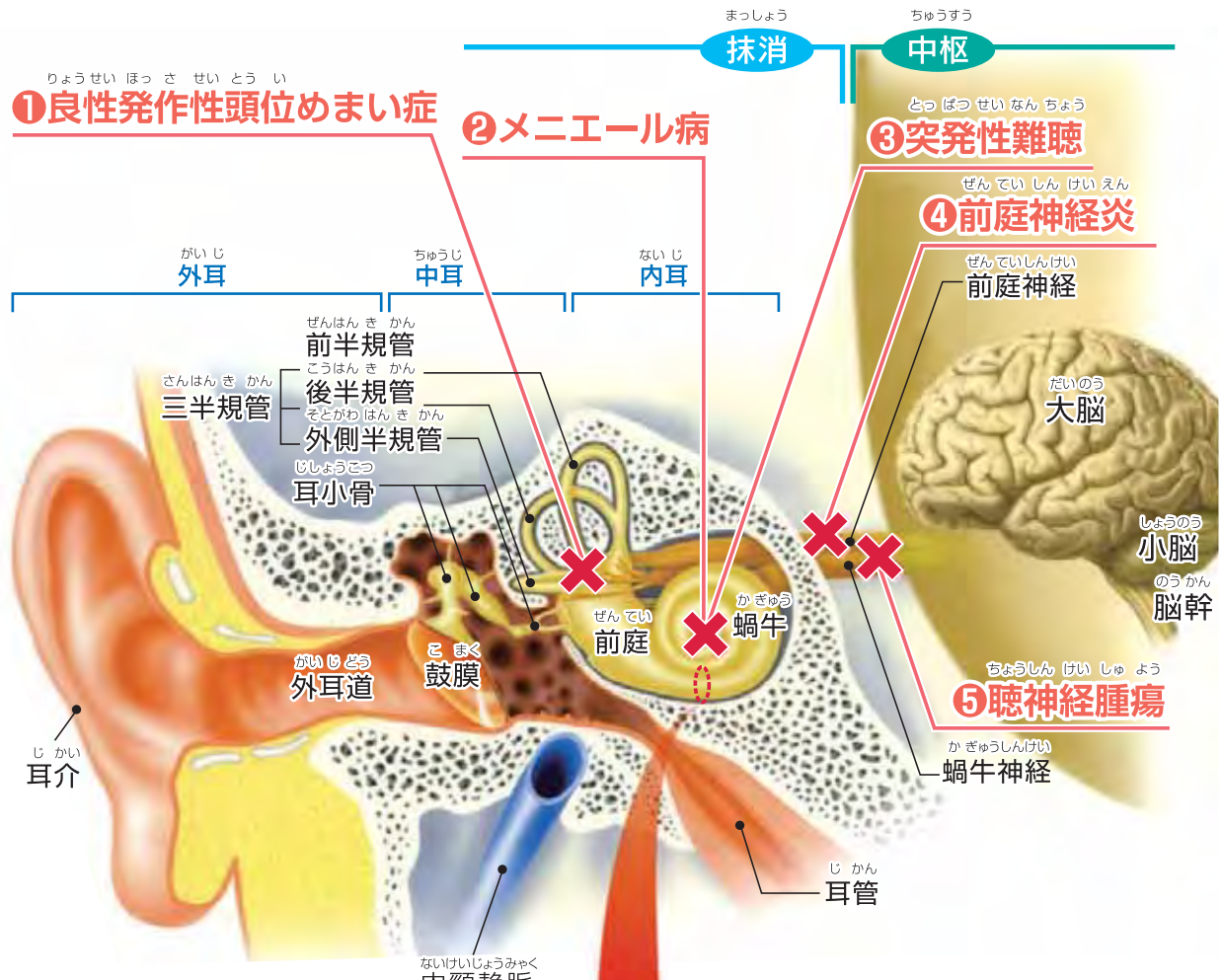
症状: 片側の耳鳴り、難聴で腫瘍が大きくなると浮動性のめまいや頭痛を伴います。

⑥ 中枢性めまい

小脳梗塞、椎骨脳底動脈循環不全、脳出血などでもめまいは起きますが、めまい以外にもしゃべりにくい、手足が動かしにくい、気がとおくなるなどの症状を伴います。

⑦ その他

頸性めまい(首の骨や筋肉の異常)、起立性低血圧、更年期障害、心因性めまいなど。



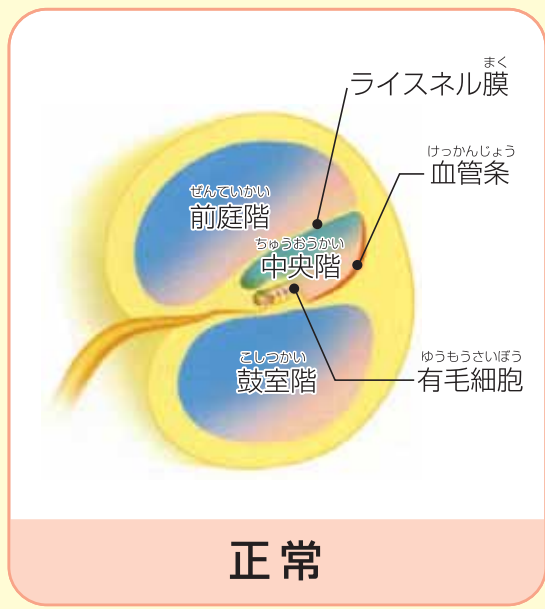
① 良性発作性頭位めまい症

② メニエール病

③ 突発性難聴

④ 前庭神経炎

⑤ 聴神経腫瘍



正常



メニエール病(内リンパ水腫)

5 めまい症の治療

症状がひどい場合には点滴加療を行います。軽症の場合には抗めまい薬や内耳循環改善薬などで軽快します。しかしめまいの患者さんの20~30%はいろいろな検査をしても原因不明のめまいです。治療法がないわけではなく、様々な薬を組み合わせたり、変更しながら根気強く治療を続けることが必要です。



もしめまいが起きたら…

①とにかく安静にする。

なるべく静かな場所で眼を閉じて横になりながら
安静にします。

②気持ちを落ち着かせる。

③処方された薬を飲む。



症状が落ち着いたら…

ゆっくりと元の姿勢に戻ってみましょう。急に動くとまた
めまいがする可能性があるので注意しましょう。

こんなときは病院へ…

なかなか症状が改善しない、手足のしびれがでてきた、激しい頭痛、気を失った、呂律がまわらないなどの症状がある場合には出来るだけ早く病院の診察を受けましょう。

